

MDSRシリーズ 選択ダイバーシティ 地デジシグナルプロセッサ

MDSR-TDSPD-A



MDSRシリーズ



コントローラソフト画面

フェージングによる障害を解決します

独自の選択アルゴリズムによる
無瞬断切替

遅延が少ない

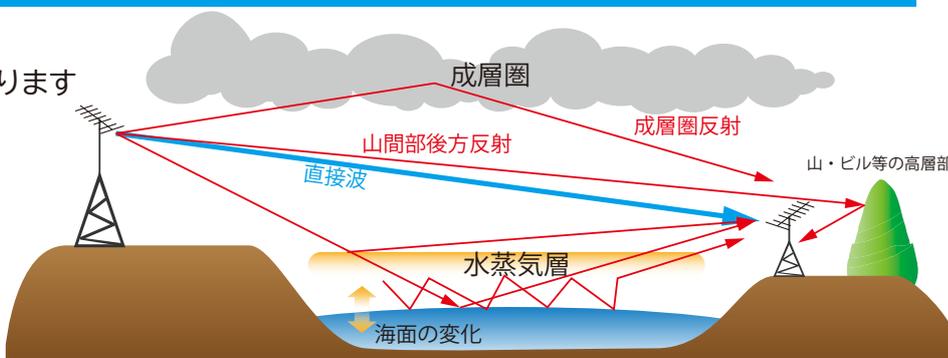
信号処理技術で
信号品質の高速判定

アンテナ間の信号遅延差
2000 μ sまで調整可能

フェージングについて

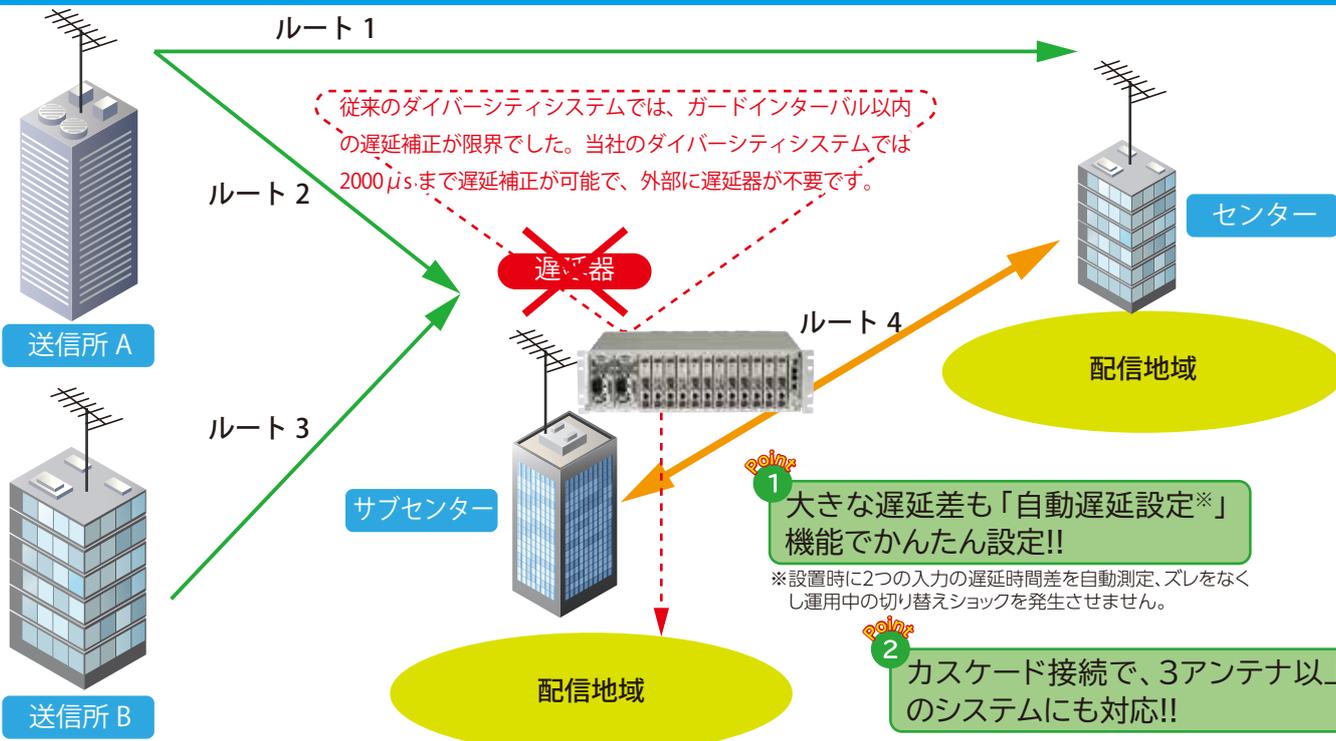
フェージングには様々なタイプがあります

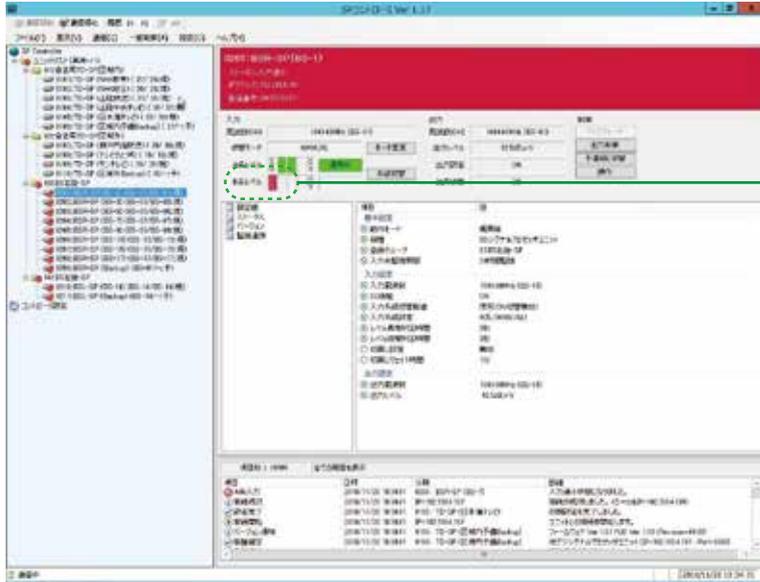
- ①レイリーフェージング
- ②マルチパスフェージング
- ③周波数選択性フェージング
- ④干渉・回折フェージング



図のような四方が海で覆われ山間部が多い地域では、①～③が時期によって変化しながら発生します。発生した反射波は複雑に合成され、その位相状態からマルチパスや周波数選択性フェージングを引き起こします。また、位相が反転した信号の強度が時間とともに変化するような、レイリーフェージングでは、停波状態になるほど信号が劣化する場合があります。

選択式ダイバーシティの新機能





台風などによる衛星信号の降雨障害(入力異常)や、フェージングによる地上波デジタル放送の受信障害、装置故障がひと目で確認できます。
メンテナンス時の入力系統切替や、予備機切り替えもコントローラから簡単に実行可能です。

主な仕様

◆入力端子 (A IN, B IN)	
入力信号	地上デジタル放送信号
入力チャンネル	CH.13 ~ 52
入力レベル	50 ~ 75dB μ V (受信チャンネル以外の信号も含む) 標準入力レベル 60dB μ V
コネクタ	75 Ω /F 型 (2 端子)
◆出力端子(RF OUT)	
出力信号	地上デジタル放送信号
出力チャンネル	CH.13 ~ 52, C13 ~ C63 (デジタル配列)
出力レベル	85.0 ~ 105.0dB μ V, 0.1dB ステップ
コネクタ	75 Ω /F 型 (1 端子 後面)
◆保守端子 (CONSOLE)	
接続	別売の USB/RS-232C 変換器 (MIFC-USB232) を介して PC と接続
インターフェース	RS-232C
通信方式	全二重
同期確立方式	調歩同期方式
データ転送速度	9600bps
データフォーマット	・スタートビット : 1 ・データビット : 8 ・パリティビット : 無 ・ストップビット : 1
コネクタ	RJ-45 型モジュラージャック ※汎用 LAN ストレートケーブルを使用可能
コネクタ数	1 端子 (前面)
ピンサインメント	ピン配置 (自社方式) 1 : RS (送信要求) 2 : N.C. 3 : SD (送信データ) 4 : GND (SG) 5 : GND (SG) 6 : RD (受信データ) 7 : DR (データセットレディー) 8 : CS (送信許可)

◆動作環境	
動作環境	屋内
使用電源	MDSR シリーズサブラックから供給される DC+12V
使用温度範囲	0 ~ +40 $^{\circ}$ C (サブラック周囲温度)
冷却方式	強制空冷 (サブラックのファンによる)
使用	連続
◆出力端子(RF OUT)	
構造	MDSR シリーズサブラックに搭載可能なユニット構造
外形寸法 (※突起部は除く)	SP ユニット : 22.6(W) \times 128.0(H) \times 338.0(D)mm ジョイント : 18.0(W) \times 76.0(H) \times 25.5(D)mm
質量	SP ユニット : 1.1kg以下 ジョイント : 0.1kg以下

※各商品の仕様・デザイン・価格等は予告無く変更することがあります。